キャラクター名
鬼罵凶壱（きばきょういち）

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル モルフェウス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	フリーター
オプショナル		年齢	三十路	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	天涯孤独	経験	汚れ仕事	邂逅	観葉植物（雑草）

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	2			6
感覚	3	0	0			3
精神	0	0	1			1
社会	2	0	0			2

HP	33
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
スネークブレード	白兵	9r+7	3+5	8		(C P72) オートで射程を15mに変更できるがダイス-1個。
@100	白兵	12r+7	3+5	8		
		0				
【斬ル！】日本刀＋爪剣＋コンセ	白兵	9r+7	3+5	8+10		コスト5/攻撃力+18/相手のリアクションダイス-1/日本刀＋爪剣＋コンセ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウエポンケース	
スネークブレード	
コネ：UGN幹部	
コネ：情報屋	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
器物使い<ツールマスター>	P	N		
トオルちゃん	P頼れる相棒	N　脅威		
直人ちゃん	Pトモダチ→親愛	N不安→隔意		
	P普通のホテル	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：エグザイル	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果： Ｃ値-LV								
爪剣	5	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	単体	対決:白兵	-	
効果： 白兵の攻撃力＋[LV×2]、ドッジの判定ダイス-1個。								
異形の祭典	2	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	[LV+1]体	対決:白兵	-	
効果： 対象を[LV+1]体に変更								
死神の爪	1	5	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	対決:白兵	ﾘﾐｯﾄ	
効果 :爪剣と組み合わせて使用。対象はリアクションを行えない。また、この攻撃に対しカバーリングを行った場合、ガードを行ったものとしてダメージを算出できない。1シナリオ1回								
異能の指先	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果 :相手の記憶を読み取る。知りたい情報を対象の記憶から引き出せる。ただし相手に抵抗の意志がある場合は使用できない。GMは必要と感じたなら<ＲＣ>による判定を行わせてもよい。								
鍵いらずの歩み	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 普通の人が通れないわずかな隙間（ドアの隙間など）を通り抜けるエフェクト。								
擬態の仮面	1							
効果：								
ウォーキングクローゼット	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

<ロソユーに向けての設定とか補足とか>
星さん限定公開。君おは→ロソユーあたりのきば。
https://fse.tw/COro1gcn#mention

「お兄ちゃん、ぼく、怖いよ」

うるんだ瞳があなたを見上げ、幼い手がぎゅっとあなたの服の裾を掴む。
木羽恭一はとても幼くか弱い、つい守ってあげたくなるようなUGNチルドレン。

……に化けた三十路の青年だ。

木羽恭一、本名・鬼罵凶壱の仕事はUGNの裏切り者<ダブルクロス>の始末である。
か弱い子どもや妖艶な美女、監視対象者が心を許すものに化けて油断させるのを得意としている。
中でも鬼罵の子どもの演技は「あまりにもあざとすぎる」「本人と演技中とギャップがすごい」と大評判。
その高い演技力で人を騙し、裏切りの証拠を掴み、屠ってきたスパイは数知れず。

鬼罵凶壱に殺せない裏切り者はいない。

□□しかし任務をこなすうちに、彼にも１つの葛藤が生まれていた。